

加根議員、中川議員が聞く 動物“福祉”活動

表紙写真／話をお聞きした皆さん

全国的に犬猫の飼育放棄や保護犬猫の殺処分が大きな問題になっています。今回は、本市でこうした犬猫との慈悲深い共生社会を目指して啓発を展開されている「ワンハート制作委員会」のみなさんにインタビューしました。

プロフィール



ワンハート制作委員会
代表 古賀 木綿子さん



丸山 喜代美さん



峡戸 直美さん



姫路 静香さん

ホームページURL : oneheart.chu.jp
Facebook URL : <https://ja-jp.facebook.com/OneheartNyanheart/>

「動物愛護」から「動物福祉」へ

目標は活動自体がなくなることに

Q 自己紹介をお願いします。

古賀 ワンハート制作委員会の代表をしています。

丸山 まだメンバーというよりはサポーターのような状態で活動しています。

峡戸 今年、愛玩動物飼養管理

士という資格を取りました。皆様のお役に立てると思っております。

古賀

姫路 私は、家庭の事情で、預かり保護などができないので、譲渡会のときにお手伝いなどをしていきます。

峡戸

Q 団体設立の経緯と活動について教えてください。

古賀 私はピアニストとして、2011年の震災に関するチャリティコンサートを展開しておりますが、その際、動物愛護や福祉の話を聞く機会があり、広

島根が殺処分数ワースト1位ということ、東広島市も非常に残念な状況だということを知り、音楽等を通して何か啓発をしていくことができなかつた。ワンハートニャンハートというラジオ番組を企画し2012年12月12日に放送をスタートさせました。主な活動としては、環境対策課やボランティアの方々との協力を得て、年に2回犬猫の譲渡会イベントを市役所の駐車場で



- ① インタビュー風景
- ② 3月に開催されたイベント（第3回ワンニャンふえすていばる）での「犬猫譲渡会」
- ③ イベント会場で行われた「ワンニャンカフェトーク」
- ④ イベントで販売されていたグッズ
- ⑤ イベント会場で開催されていた写真展

実施したり、市役所の会議室を借りて動物と人との共生に係るランチタイム講演会や上映会などを開催しています。また、平岩地域センターで譲渡会、しつけ教室、音楽会、写真展を行ったり、地域の皆さんからの野良犬猫保護相談対応などを行っています。

丸山 私も、野良猫に最低限不妊去勢手術をしてあげたいと思って保護のお手伝いしたことがありますが、中々捕まえられないです。ただ、ネズミ算式に増えていくことに対し、何とかしたいという思いでお手伝いしています。

峡戸 私も野良犬猫の保護活動のお手伝いをしています。この活動を通じ、愛情などが芽生え、町で野良猫などを見ると、「この子は去勢しているか。」とか、「寒い時などはかわいそう。」などど見る目が変わってきました。

姫路 私は、保護する上で必要になってくる病院代、検査代、不妊・去勢の手術代といった病院費用のために譲渡会で手づくりの品物をチャリティー販売さ

せて頂いています。

Q 行政に対して行ってほしいことはありますか。

古賀 ソーシャルワーカー、地域包括支援センターの方たち等との連携を深めて、例えば、掃除に入るケアの方たちが「高齢者宅に猫がいた。」などの情報を瞬時に吸い上げていただけないかと思っています。また、平岩地域センターと同様の譲渡会を広く展開したり、教育委員会等とコラボして、学校で命の授業等を展開できたらと思います。

Q 最後に何かメッセージがあればお願いします。

古賀 活動当初、いろいろな方から話を聞く中に「動物愛護」という言葉は100%動物に向けられたものではなく、人に向けられたものだということを知り、大きなショックを受けました。今後は「動物福祉」という言葉を広めていきたいと思っています。また、究極の目標は活動自体が無くなることだと思っています。